

受付・精算の自動化を推進し 店舗運営の効率化を追求



▲プラザアピア静岡店長
管野哲也氏

カラオケ、ボウリング、コミック アミューズメントなどの複合施設

交通量が多くロードサイド店舗が集積する静岡市の国道1号線沿いで営業を行なう「プラザアピア静岡」。パチンコホールを中心にレジャー事業を展開する(株)マルハンが同立地で営業していた旧プラザアピア静岡の老朽化に伴い建替え工事を行ない、2020年5月25日にオープンした複合エンターテインメント施設である。1階はパチンコホール「マルハン草薙アピア店」、2階が「プラザアピア静岡」として営業を行なっている。

新たに誕生したプラザアピア静岡は、カラオケルーム(30ルーム)、ボウリング(20レーン)、アミューズメントセンター(ゲーム機60台)、ダーツ(6台)、ビリヤード(2台)、コミック(1万6,000冊収蔵)からなる一大レジャースポットで、静岡では知名度の高い人気施設である。

自動つり銭機能付きPOSレジ 自動受付精算機を導入

同施設では、(株)スターランドのフロン



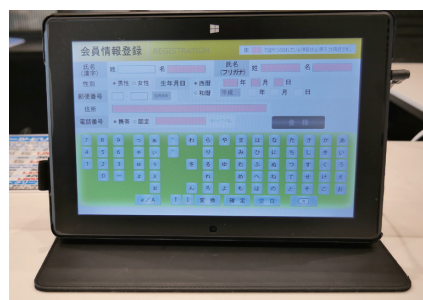
▲受付前に設置された自動受付精算機。会員カードにより2回目以降はスムーズに入退場できる

トPOSシステム「スーパースターシリーズ」を導入している。旧店舗から引続きの採用となったが、同店店長の管野哲也氏はメリットについて次のように語る。

「今回もスターランドさんのPOSシステムを採用させていただきましたが、その理由はいくつかあります。まず、システムの信頼性が極めて高いことです。5月のオープン以来、システムトラブルはほとんど発生していません。またサポート体制がしっかりされているので、万が一の際も迅速に対応いただける安心があります。そして、システムの内容が非常によくできていることです。日別・月別の売上げはもちろんですが、年齢層や性別、来店頻度、客単価などモニター画面を押すだけで瞬時にデータが表示されます。コロナ禍でお客様の来店数は以前に比べ減っておりますが、計数管理がしっかりできるので営業戦略をたてるうえでも非常に役立っています」。

建替え前と同様に30室すべてにスターランドの飲食オーダー端末を設置するが、今回新たに導入したのが会員登録端末機(2台)と自動受付精算機(1台)である。またPOSレジには自動つり銭機能を付加し、フロント業務の一層の効率化を図っている。

同施設では従来から会員制を採用していたが、新規オープンにあたっては再度、会員登録をしてもらうことにした。受付カウンターで会員登録をすると、次の利用から自動精算機で受付・精算を行なうことを徹底している(一部料金プランは除く)。自動精算機による受付・精算は新型コロナウイルスの感染リスクを低くすると同時に、受付スタッフ数を抑えることで人件費の削減にも寄与して



▲会員登録端末機を2台導入。受付カウンターでタッチペンを使って個人情報を入力する



自動つり銭機能がついたPOSレジ。モニターでは、売上げや会員の利用履歴など各種データが瞬時に表示できる

いる。

コロナ禍で売上げ増が期待できないなかで、人件費含めた運営コストをいかに抑えるかが店舗運営の重要なカギとなる。現時点では自動受付精算機は1台だが、コロナ収束後集客が回復してくれば設置台数の増加も検討している。

「スーパースターシリーズ」 とは

(株)スターランドが開発・販売するPOSシステム「スーパースター」シリーズは、カラオケボックスのほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。

問い合わせ
(株)スターランド

[本社] 静岡県藤枝市青木3-14-1

[東京オフィス] 東京都千代田区神田鍛冶町3-7-21

[大阪オフィス] 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-24

☎ 0120-007-009

FAX▶ 054-644-5034

URL▶ <http://www.starland.co.jp>